営業者のみなさまへ

異物混入に注意！

重大な事故事例

千葉県の菓子製造施設が製造した「たい焼き」に異物が混入しており喫食者が歯を欠損した。

大きな事故

自主回収事例

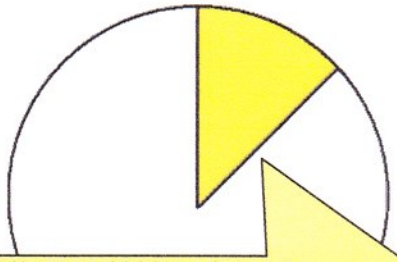
茨城県の豆腐製造施設が製造した豆腐に金属片の混入の恐れがあるため約 16 万丁を回収した。

大きな損害

異物例

	異物例
物理的	髪の毛、虫、絆創膏、針、画鋲など
化学的	農薬、毒物・劇物、医薬品など
微生物学的	カビなど

ある相談機関に寄せられた異物混入の苦情は約 20%を占めています。



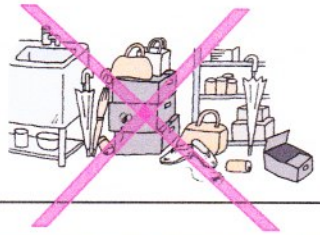
異物混入苦情の内わけ
- 30%　虫・ねずみ
- 16%　金属類
- 7%　毛
- 以下　プラスチック、ゴム、ガラス片、石、紙、ビニール、木片　など

異物対策（基本）

上に置かない

異物は落下して食品等に混入することがあります。

器具の上に不要品を置かないようにしましょう。



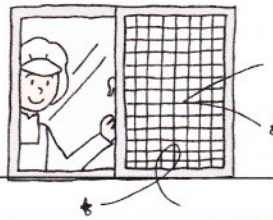
持ち込まない

製造室に入る際は、必要なものだけを持ち込むようにしましょう。

不要品の持ち込み禁止

侵入させない

ねずみや昆虫などの侵入を防止するため、扉の開閉時間を極力短くしましょう。壁などの穴はすぐにふさいでください。



H23.4 作成

具体的対策〔例〕

物理的異物対策

ローラーがけ、エアシャワーを活用しましょう。

帽子、マスクを着用しましょう。

物理的異物対策

不要品の廃棄、整理整頓を行い、異物の原因を減らしましょう。

物理的異物対策

壊れかけのほうき・たわし等は、先端部分が抜け落ちて異物となることがあるため、新しいものに交換しましょう。

物理的異物対策

製造室への携帯電話や財布などの不要品の持ち込みはやめましょう。

白衣をポケットレスにすることも効果的です。

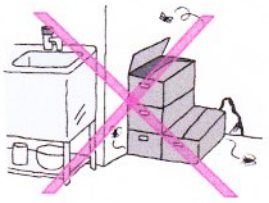
私物を持ち込まない

化学的異物対策

殺虫剤などの化学物質は製造室でない専用の部屋や専用の場所に保管しましょう。

微生物学的異物対策

食中毒菌を拡大させるネズミ、虫などを侵入させない。



クリーンルームなどの高度衛生管理によりカビの発生を抑える。

問い合わせ先　南魚沼保健所生活衛生課　TEL　025-772-8143　FAX　025-772-2190

H23.4 作成